

第1回ワーキンググループでの議論（自分ごと化）

資料1より

【インフラの役割の認識】

- ① 橋を通行止めにするという社会実験は、災害時のシミュレーションとしても活用でき、有効なアイデア
- ② 橋を通行止めにするなどインパクトのある取組みや親子で意識醸成するイベントなど、動きのある企画は映像としても取り上げやすく、県民の関心を引きやすいのではないか。
- ③ 通行止めなどのインパクトのある自分ごと化の企画は、市町村と連携（官官連携）して進めることでより多くの市民を巻き込める。
- ④ 自分ごと化の取組みについては、例えば橋が使えなくなったら、橋に付随するライフラインも使えなくなる事実を分かりやすく示して、橋の重要性を体感できるような試みがあればよい。

第1回ワーキンググループでの議論（自分ごと化）

資料1より

【インフラへの愛着の醸成】

- ⑤ 橋の清掃ボランティアなど、市民が参加できる草の根活動を広めて、県民にインフラへの愛着を持ってもらう取り組みが有効
- ⑥ 全国でもいろいろな思いを持って橋の清掃を行っている方がいるので、小規模でも良いので、そういった人を集めたサミットを行い、広げていければよい。
- ⑦ シンポジウムは関心のある人しか集まらないため、伝え方や企画については工夫が必要
- ⑧ 住民が「どこまでなら許容できるか」を見極めるポイントが大切
- ⑨ インフラ問題が否応なく自分ごとになる時代において、今の段階から住民がポジティブに「私のインフラ」と自分ごとにつまえられるような工夫が必要

インフラ「自分ごと化」企画事例①（愛媛県）

えひめの土木体感プログラム ⇒ 小学6年生35名を対象

【実施概要】

- ①概要説明 ・ ・ 図面、写真を用いて長浜大橋補修工事の説明
- ②クイズ大会 ・ ・ 各体験会場で学んだ内容や土木に関するクイズを出題
- ③現場体験 ・ ・ 実際に橋に触れ、間近で橋を観察



橋りょう補修の必要性を実感



工事の概要説明



長浜大橋の下で、橋を見て、触って体感



測量機器に触れ、その精度の高さを実感



みきちゃん&ダークみきちゃんと記念撮影！

インフラ「自分ごと化」企画事例②（富山県）

富山大橋の高欄（ガラスパネル）の清掃⇒ 小学6年生を対象

【実施概要】

- ①概要説明 ・ ・ 図面、写真を用いて富山大橋の説明
- ②クイズ収録 ・ ・ 富山大橋や土木に関するクイズを出題（テレビ放送）
- ③高欄清掃 ・ ・ 高欄（ガラスパネル）についているガラス玉は、
平成23年に五福小学校及び芝園小学校の5、6年生が
一つずつ手作りで制作



清掃を通じて、橋を見て、触って体感



富山大橋の説明



「元気とやま みんなのクイズ！」
収録（富山テレビ放送）



富山大橋高欄の清掃



富山大橋高欄の清掃

インフラ「自分ごと化」企画（案）

■名称 ・ ・ 知って、見て、感じるインフラ「自分ごと化」体験教室
～橋ってすごい！みんなをつなぐ道～

■目的 ・ ・ 橋の役割（ありがたさ）や維持管理の大切さへの
理解と愛着を深める

■日時 ・ ・ 令和8年10月24日（土）

■場所 ・ ・ 環水公園、天門橋、高岡環状線工事現場、大門大橋

■参加者 ・ ・ 小学生＋保護者

■実施内容 ・ ・ ②、⑦

※P1,2の委員意見を反映
(丸数字は意見の番号)

「橋に関するレクチャー、クイズ」

・ ・ ①、④、⑤

「橋の便利さ体験」

・ ・ ①、④、⑤

「橋の清掃体験、ゴミ拾いボランティア体験」

・ ・ ⑤、⑨

「水上ラインクルーズ体験」

・ ・ ⑨

「インフラをつくり支えるお仕事体験」

・ ・ ④、⑤、⑨

実施内容①「橋に関するレクチャー、クイズ」

○橋を架けるには

⇒橋の構造、工事過程、費用 など

○橋を安全に通れるようにするには

⇒橋の現状、維持管理、清掃ボランティア など



橋はお金がかかる、橋の維持管理の大切さについて、理解を深める



晴天：橋上開催イメージ(AI生成)



雨天：高架下開催イメージ(AI生成)

実施内容②「橋の便利さ体験」

- 天門橋を封鎖（渡らない）パターンと渡るパターンの比較
- ⇒歩数や移動時間の比較をゲーム感覚で！
- ⇒橋がないと不便になると実感



橋の役割（ありがたさ）の理解、橋への愛着を深める



天門橋迂回コース

実施内容③「橋の清掃体験、ゴミ拾いボランティア体験」

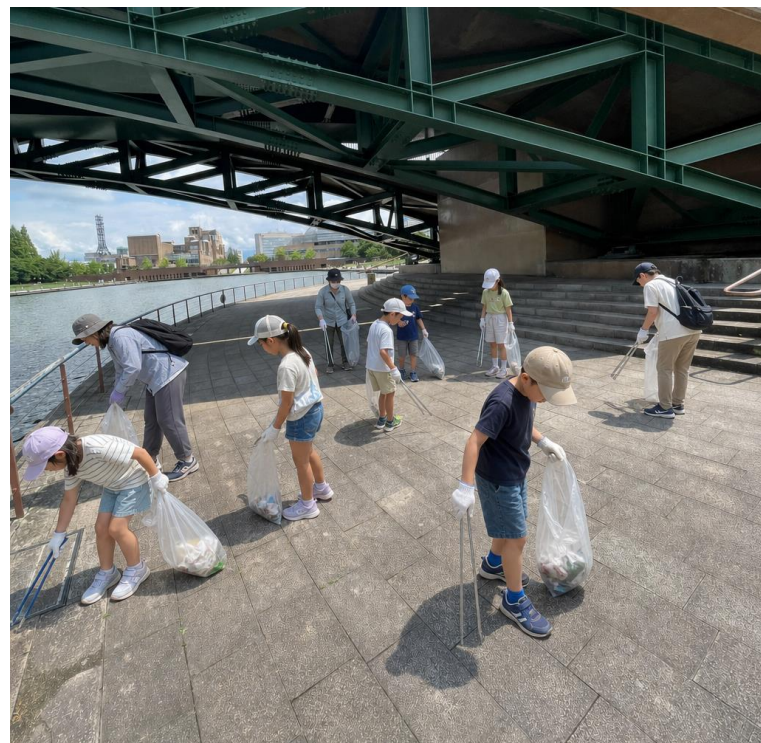
実際に維持管理に関わることで、橋や公園を見て、触って体感



インフラを「自分ごと」と考えるきっかけや意識の醸成に



橋の清掃体験イメージ(AI生成)



ゴミ拾いボランティア体験
イメージ(AI生成)

実施内容④「水上ラインクルーズ体験」

富岩水上ラインにまつわる話や運河の歴史などを学ぶ



楽しく学び、インフラへの興味・関心を深める



クルーズ体験イメージ
(AI生成)

引用 : <https://fugan-suijo-line.jp/lp/>

実施内容⑤「インフラをつくり支えるお仕事体験」

親子を対象に、橋をつくる工事現場や維持管理の体験を通して、
インフラの整備や維持管理の重要性、社会的意義を知る



インフラをつくる工事現場
体験イメージ(AI生成)



インフラを支える維持管理
体験イメージ(AI生成)

インフラ「自分ごと化」体験教室アンケート（案）

■ 参加者へアンケート調査を行い、**次年度以降の取組みに反映**させる

アンケート内容（案）

- ・参加前後で**関心が変わったか**
- ・インフラの**重要性を理解してもらえたか**
- ・親子で**理解を深めてもらえたか**

- ・参加前の関心・認知（橋への関心、維持管理の仕事の認知）
- ・体験内容の評価（どの体験が効果的だったか）
- ・参加後の意識変化（橋の重要性や維持管理の仕事への理解）
- ・親子での対話効果（親子での体験や家庭内への波及効果）
- ・改善すべき点（分かりにくかった内容、運営面の課題）
- ・次回に向けて（次回の参加意向、参加したいテーマ）

アンケート設問対応表

子ども用 アンケート	保護者用 アンケート
6	1、2
2、4、13	14
7、8、9、10	3、4、5、6
12	7、8、9、10
3、5	11、12、13、15
1、11、14	16、17、18、19

こどもと保護者でアンケート内容を分けて分析